

睦和会 (60回卒) 兵庫・宝塚に集う

平成25年10月13日(日)睦和会の学友34名、家族共々37名が宝塚ホテル若水に集まった。

夕刻6時より記念撮影、総会の場へ移り、幹事の兵埜芳夫君の司会進行で、開催にいたる経過と幹事 膳君、荒木君、中田が紹介された。校歌斉唱後、前回40周年の開催から2年間に学友の吉澤昇介君、藤田治義君、井口 務 君、後藤啓一君の4名の逝去に黙祷が奉げられた。睦和会会長の藤野瑠男君より前回の会計報告がされ、懇親会へと引き続いた。

開会を中田が申し上げ、藤野会長より今後の運営等挨拶をいただき、乾杯の音頭を膳君よりフランス語を交え高らかに発声され、秋の温泉宿の料理と美酒にテーブルごとの歓談が繰り広げられた。

40年余の切磋琢磨の年輪を刻んだ顔も緩んで童心に戻ると学生時代の面影彷彿、時間の経過を忘れる程に会は二次会へと移行した。ホテルのカラオケルームあるいはラウンジ、また大勢が、徒歩で移動距離の膳



君経営の画廊アートスクウェアへと歩を運び、種々のおもてなしに心委ね、2時間あまり過ごしホテルに帰着。

翌朝は100年の歴史を刻む宝塚歌劇を20名余が観賞、また兵埜君の案内で明石大橋を渡るドライブ組、また昨日見残した万博跡の国立民族学博物館の再訪へ急ぐ友、家族の待つ行事参加へとそれぞれ多彩な過ごし方にて散会となった。2年後の再会を楽しみに、また励みとしてそれぞれの想いを抱いての睦和会であった。

(中田守正 記)



睦和会 (60回卒) 平成25年10月13日 於 宝塚ホテル若水